

三小タイムズ

令和3年1月22日発行 校長 辻 久恵

道徳授業（4年1組）

主題名 さまざまな思いやり

教材名 思いやりのかたち

内容項目 B 親切、思いやり

本時のねらい

「わたし」の行動や思いを通して親切やおもいやりについて考えさせ、相手のことを自分のこととして想像することにより、親切な行為を進んで行おうとする実践意欲と態度を育てる。

学習の展開

- 2学期のけやきタイムで「からだの不自由な方々と共に」を学びましたが、障害がある人々やみんなが使いやすいように工夫されたものとしてどんなものを知っていますか。
 - ・義足 ・エレベーター ・点字 ・車いす
 - ・ユニバーサルデザイン ・音が出る信号
- 今日のお話は岡山県にある町でのお話です。「思いやりのかたち」を読む。

○みなさんの頭の中のテレビに浮かんできましたか？
- 三宅さんの「思いやりのかたち」とわたしの「思いやりのかたち」は同じだと思いますか。違うと思いますか。
 - ・思いやりのかたち
 - ・自転車を動かして助けている。
 - ・三好さんは目の不自由な人のため日本中、世界中のためになることをした。女の子は女の子一人。
 - ・三好さんは、形にした。女の子は目に見えない思いやりを行動した。
- 「わたし」にとって、いつもの道がとても素適な場所に見えてきたのはどうしてでしょうか。
 - ・ありがとうと言ってもらえてうれしかった。
 - ・助けてあげたからいい気持ちになった。
 - ・困っている人を助けたし、自転車を動かしていいことをしたから気持ちいい。
- 振り返りをノートにまとめて発表しましょう。
 - ・思いやりの勉強をしました。女の子のように助けてあげられるようになりたい。
 - ・主人公のように助けてあげたい。
 - ・自分も役に立つことをやってみたい。
- 教師の説話を聞く。

